

広報 かわぐち

No. 158 昭和61年 12月

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場 総務課
(〒949-75 ☎0258(代)89-3111)



寒さなんかには負けないぞ

—上川保育所のおたのしみ会にて—

技能士になりたい方へ

この講座は、生産現場で働く方々に技能となる専門知識を与え、技能向上を図るため職業能力開発促進法に基づく、1.2級技能士課程の通信講座であります。

～ 受講職種 ～

- 1 級 機械加工科・仕上げ科・配管科・板金科・機械製図科・建築大工科
- 2 級 機械加工科・仕上げ科・機械製図科・鋳鉄鋳物科・鋳鋼鋳物科・鉄鋼熱処理科・木型科・板金科・製かん科・金属塗装科・電気メッキ科・家具木工科・建築科など25職種

受講料は1級8,000円、2級6,000円、(教科書・指導書・添削指導・面接指導)で、標準1カ年で修了できます。特典としては、修了者には受講した職種の1.2級技能検定学科試験が免除されます。

なお、くわしいことは次にお問い合わせ下さい。

長岡市住吉3丁目1番1号

☎0258-33-2420

新潟技能開発センター開発援助課

新ゆざわ荘 職員募集

施設名 …… 地方職員共済組合湯沢保養所
新ゆざわ荘

採用予定者… 応接員 若干名(25歳未満の女子とする)

職務 …… 施設利用客に対する応接

就業時間等… 1日8時間(交代勤務制、職員宿舎有)

・4週を通じて4日間の休日

給与等 …… 初任給(高校卒)
約90,000円

・期末手当(2年目以降)

3.8月分

・社会保険等、地方職員共済組合に加入

・他に能率手当、業績手当及び昇給制度有

その他 …… 採用後6か月以内の期間は、臨時職員の身分とする。

連絡先 …… 詳細については、下記施設職員にお尋ねください。

・(所在地) 湯沢町大字湯沢
字主水山

・(施設名) 新ゆざわ荘

・(電話) 0257(84)2236

・(担当者) 小泉 民悦

ジュニアスキー アルペン会員募集

◦対象 小学3年～中学3年

◦期日 12月～翌11月
(毎週日曜、祝日)

◦時間 午前9時～午後4時

◦場所 川口スキー場

◦参加料 年会費 1万2千円

◦指導者 スキー協会員

◦その他 冬期間以外は週2回陸トレ
有り

◦受付 役場内・ジュニアスキー事務局

人口	6,556人
男	3,230人
女	3,326人
世帯数	1,515戸

昭和61年12月1日現在

おもしろ内容	青柳町長が藍綬褒章を受章 …… 2	お知らせコーナー …… 7～8
	地域活性化のための整備始まる …… 3	税金はみんなのための幸せ資金 …… 9
	力をあわせて克雪 …… 4～5	親子のふれあい …… 10
	ループルの名画を …… 6	郷土の歴史散歩 …… 11

青柳町長が藍綬褒章を受章

青柳町長は、地方自治功勞により六十一年秋の褒章（十一月三日発令）で「藍綬褒章」の榮譽に浴され、十一月十四日、県知事から伝達され、十九日には皇居において天皇陛下に拝謁されました。

この褒章は、ひとくちに「善意を称える表彰」と言われ、藍綬、紫綬、黄綬、紺綬、紅綬、

緑綬の六つの種類があります。

藍綬褒章は、「公衆の利益を興し、成績著名な者」に贈られる「国家表彰」の一つで、地方自治、教育、社会福祉、保健衛生、産業など色々な分野があります。

地方自治の功勞は、町村長職では、議員歴を含め、三十年以上、年令も五十五歳から六十五歳の間でなければ受章できないという極めてむずかしいもので、その数も少なく貴重なものでもあります。

したがって、県下の町村長の中で地方自治功勞で藍綬褒章を受けられた方は、この十年間にわずか一人であります。青柳町長の「褒章の記」は、上記の通りであります。

川口町商工会青年部 全国表彰される

川口町商工会青年部が十月六日、日本武道館で全国商工会連合会の全国表彰を受けました。

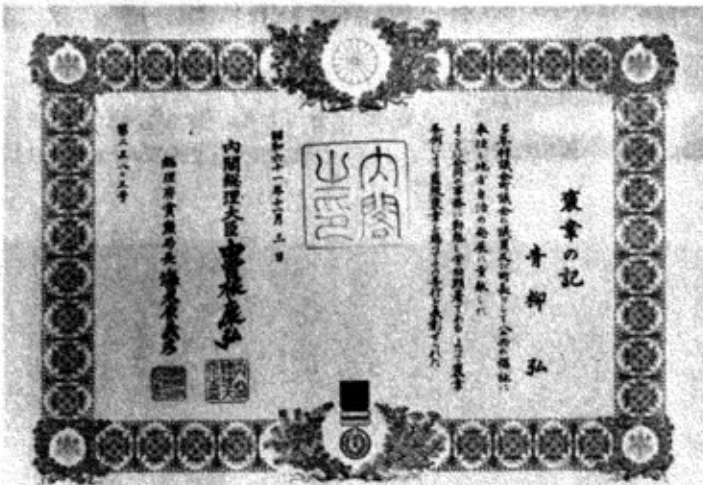
同青年部は昭和三十八年に結成され、秀れた商人の育成と研修をすすめ、大きな成果を上げてきましたが、この程その活動が認められて受賞したものです。

荒屋子ども会が

善行賞受賞

西川口の荒屋子ども会が小さな親切運動推進本部から善行賞が贈られます。

荒屋子ども会の子どもたち十一名は、毎朝、夏休みのラジオ体操のあと、朝内の空缶ひろいを自主的に実施してきました。十二月二日、川口小学校で小千谷警察署長から伝達される予定です。



「褒章の記」
多年村議会町議会の議員及び町長として公共の福祉に奉仕し地方自治の発展に貢献した
まことに公同の事務に勤勉し労働顕著であるよって褒章条例により藍綬褒章を賜ってその善行を表彰せられた
昭和六十一年十一月三日
内閣総理大臣 中曾根康弘
総理府賞勲局長 海老原義彦
第二五八〇五号

牛ヶ島大堤と和南津上ノ原大塚

地域活性化のための定住条件の整備始まる

このほど、かねてより作業を進めてきた、大規模土地改良事業が、行財政改革の中、二地区で同時に着手の運びとなりました。

一つは貝之沢地区の国道17号線沿いにある通称牛ヶ島大堤で、このため池は牛ヶ島地区のかんがい用水として、又生活用水の水源として宝暦年間（今から約二三〇年前）に貝之沢川を堰止めて造られたもので、その後昭和二十年頃に欠壊し、終戦当時の混乱の中で復旧されたものです。しかし四十余年を経過し、余水

吐、底樋等からの漏水が著しく、危険な状態であることから、県営ため池等整備事業として改修するよう、国・県に陳情を重ねてきたところ、ようやくこの程地元受益者との設計協議も終り、着工の運びとなったものです。

この工事と合せ、上川地区農村基盤総合整備事業の中で実施している牛ヶ島用水路改良工事及び貝之沢地区集落排水路改修工事等総合的に工事が進められており、牛ヶ島地区の水ガメとして、きれいな水を安心して使えるようにと、

の花き団地に至る約二kmで、巾員五・五mの舗装道路に改良するもので先程全体実施計画ができ、関係者との設計協議が整ったものです。

「きれいで豊富な水をお届けするため」をテーマに推進してきた中央簡易水道整備事業が、十一月末で全て完成しました。

生活基盤の整備

中央簡易水道整備事業完成

が、工事区域の関係者の皆さんの協力によりみごとに完成

したものです。

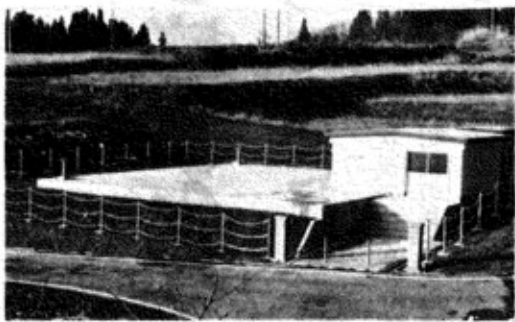
新設された浄水場や、施設の給水能力は計画で一日当たり二千六百十八mですが、現在の給水量の約一・八倍もあり一般家庭用はもちろん、事業所用、産業用にも長期的に安定した給水が確保されました。工事は国庫補助金や年金積立金融資産が利用されていますが、今後も水道会計の健全経営がなされるためには、無駄水は別に、大いに使用してもらいたいと思います。



▲ 牛ヶ島大堤の着工

地区住民より、早期着工を望まれていたものです。もう一つの地区は和南津地区の県営一般農道整備事業です。この農道は国道17号線を起点として通称上ノ原・大塚地区を縦断し、堀之内町

昭和五十九年度から三か年、工事費八億九千万円余りの巨額の投資でしたが、この完成により、今までの水不足による断水、水質不良による赤水、エタニット管破裂などによる断水が解消されました。取水では魚野川の集水埋き工事、配水管では生活道路の掘削工事等の難工事でした

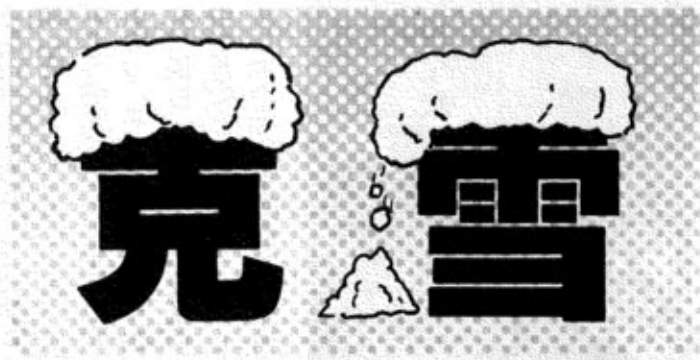


▲ このほど完成した中央簡易水道配水池



▲ 和南津上ノ原

この上ノ原・大塚団地は町でも有数の優良畑地であったが、農道が整備されていないことと、最近の養蚕の衰退と共に虫くい状に荒廃地がふえている状況で、この農道整備により、農用地の流動化を促進させ、昔日のような優良畑地によりみえらせ、地域活性化の核として、地域住民の期待は大きいものです。



昭和61年度除雪・排雪計画

万全の体制を整える

町民一体となって雪にいとみましよう

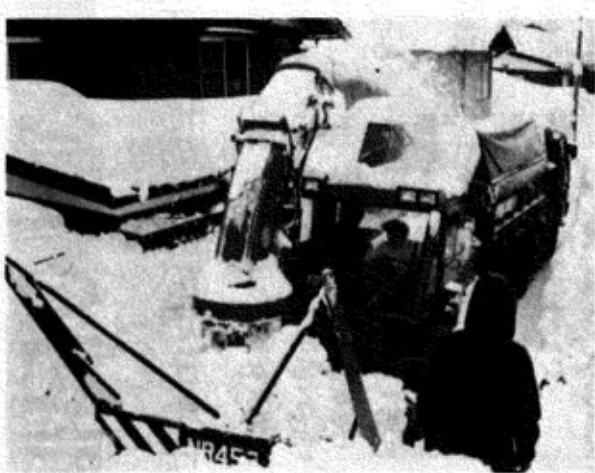
今年もまた雪の季節がやってまいります。町では十一月二十七日、冬季間の除雪を確保するため、除雪対策本部を設置しました。町民一体となって、力を合わせてこの冬を安全の内に乗り切りましょう。

毎年のように豪雪に見舞われ、除雪中の事故も増加しています。新潟地方気象台によれば、「この冬は寒い日が多く、大雪の恐れがあります。冬を通しての降雪量と最深積雪はやや多い見込み……十二月には冬型が強まり大雪の恐れがあり、一月はやや回復するが大雪の時期がある見込み……二月も寒く、三月も春の訪れは遅れる……」と予想しています。

に困難な状況の中で作業です。町民の皆さんの暖かい協力が必要となります。お互いに他の迷惑にならないよう、あるいは思いやりを発揮してこの冬の雪を克服しましょう。



力あわせて



四年連続の豪雪にならないよう祈りたいものですが、「備えあれば憂いなし」。町では例年、この除雪には大きな予算を投入して、町民の足を確保しています。除雪作業は、朝の通勤、通学に間に合うよう、夜の明けない内から始まります。非常

計画のがい要

除雪・排雪・圧雪体制

今冬も町の除雪隊は、二十三名のスタッフにより構成され、貝ノ沢地内の「除雪サブセンター」を中心基地として実施されます。機械力は三台の除雪ドーザーなど十台を配置しています。

除雪路線

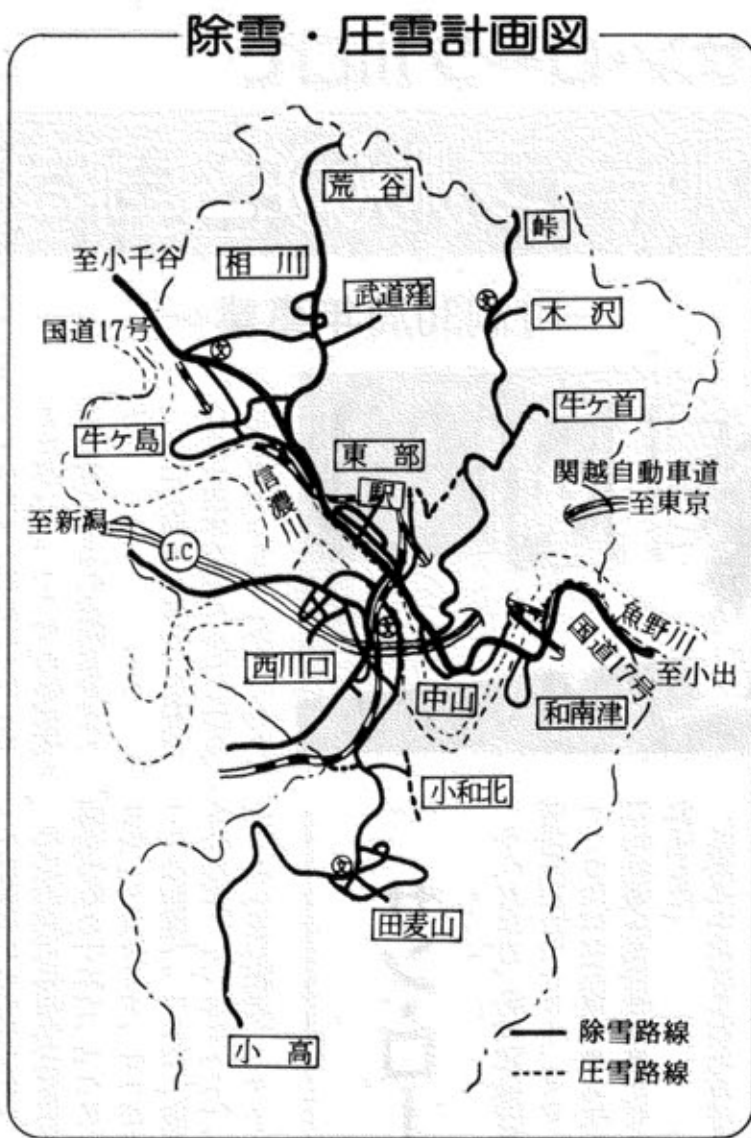
国道・県道の除雪路線延長は三十六・九km。町道の除雪路線延長は四十八・八km。ただし、異常豪雪となった場合、このうち十八・七kmはご迷惑をおかけすることがあります。

歩道除雪

▽国道十七号 せきいち観賞魚前 鈴木商店脇
▽県道(川口橋) 計 約一・〇km

圧雪路線

西川口地区 〇・九km
中山地区 二・二km
計 三・一km



こんな点にご協力ください

- ◎雪崩は至急連絡を 除雪路線について、道路状況(除雪)を常に把握し、異状があった場合には迅速に適切な措置をとる体制にあります。なお情報の提供には、積極的な協力をお願いします。
- ◎除排雪作業中の交通規制 除排雪作業の際に、部分的な規制又は、全面的な交通止を実施する場合があります。
- ◎道路にできるだけ雪を出さないで! 個人の都合で道路に雪を出した場合は、その人の責任において早急に復旧してください。
- ◎危険物件等には長い棒に赤い布をつけてください。個人の出入口や車庫等雪が多く

- なるとうわからなくなる場所には赤い布で表示してください。消火栓、防火水槽には、長い棒に赤い布をつけて表示するとともに、地域ごと、または消防団の責任において管理してください。
- ◎除雪機械に近寄らないで! 除雪作業は、全部重機械の稼働で、吹雪、降雪中の作業が多く、見透しが悪いため、児童やお年寄りの除雪機械への接近は危険です。また、除雪作業は、早朝、夜間作業が多いため、騒音等についてご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、ご協力をお願いします。
- ◎出入口確保は個人で! 除雪作業の場合、各戸の出入口及び消火栓等の通路をふさぎます。

- 各戸のご協力により出入口及び通路等を確保されるようお願いいたします。
- ◎道路脇の樹木の補強をしてください。
- ◎除雪作業後は道路上に雪を投棄しないでください。除雪作業後、すぐに屋根の雪や残雪を投棄する人が往々にして見受けられます。せつかくきれいにした道路が泣いています。
- ◎除雪の問い合わせは区長を通してください。
- ◎農地等に入った砂利等は、受益地区で処理願います。
- ◎除雪路線は、原則的には「駐車禁止」です。
- ◎消雪パイプ放水中の道路を通る車は徐行してください。

除雪のお問い合わせ先

- 国道…建設省堀之内ステーション (02579) 4-4192
建設省小出維持出張所 (02579) 2-0839
- 県道…川口除雪ステーション 89-2052
小千谷土木事務所 (昼)維持課 82-6361 (夜)車庫 82-7128
- 町道…役場土木課除雪対策係 89-3111 (内線23)
除雪サブセンター 89-3711

冬期間の スパイクタイヤの 使用自粛

県では、スパイクタイヤの使用によって生じる道路の被害や粉じんの発生を軽減するために、「スパイクタイヤ不使用」の周知徹底に努めております。

ドライバーの皆さん、12月1日から3月31日までの冬期間は安全運転に心がけるとともに、スパイクタイヤの使用自粛に御協力をお願いいたします。

なお、スパイクタイヤを使用しても降積雪のない時はできるだけ早めにはずすようご協力ください。

年末年始の 交通事故防止運動

年末年始 防犯運動

12月11日～1月10日

「スローガン」

無事故でつなごう ゆく年くる年

「重点」

1. 飲酒運転の追放
2. 歩行者・自転車事故の防止
3. 踏切事故の防止
4. スリップ事故の防止

「活動の重点」

- 金融機関の警戒
- 少年の非行防止
- 交通死亡事故抑止
- 暴力団犯罪の取締り
- 極左暴力集団の壊滅

昭和62年度職業訓練生募集

1. 募集人員

養成訓練	建築科	10名
	左官科	10名
	板金科	10名
	建築製図科	15名
向上訓練	電子計算機科	20名
2. 締切日 昭和62年3月15日
3. 入校予定日 昭和62年4月9日
4. 入校手続き、その他詳細については、直接訓練校に御連絡下さい。

新潟県北魚沼郡小出町大字佐梨字沢田631の2
北魚沼高等職業訓練校
〒946 ☎02579-2-0985

公営住宅空室情報

- | | | |
|--------------|----|------|
| ① 県営住宅あけぼの団地 | 0戸 | (24) |
| ② 町営住宅よしみ団地 | 4戸 | (16) |
| ③ 町営住宅大島団地 | 3戸 | (30) |

()内は全戸数

交通事故のご相談は
お気軽にどうぞ
無料でご相談に応じております。



午前9時半～午後4時40分(平日)
土曜日は正午まで

(第2・3土曜日は休みます)

◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます。

◎弁護士相談日

毎週水曜日 午後1時～4時

社団法人 日本損害保険協会
新潟自動車保険請求
相談センター

新潟市本町通七番町1082
興亜火災新潟支店ビル5階
(新堀通り本町角)
新潟調査事業所内
☎0252-25-1851(直通)
0252-25-2225

※電話のご相談もお受けします。

十一月七日、臨時町議会において、川口町教育委員会委員に、星野寿夫氏(木沢・六



教育委員に星野寿夫氏

十歳)が選任されました。星野寿夫氏は前教育委員相沢みる子氏が任期満了となりその後任として選任されたものです。星野寿夫氏は地区民の信望も厚く、教育についての認識も深く、今後に大きな期待が寄せられています。

サン・ローラ川口で ルーブルの名画を

—町制30周年事業—



十一月十七日からサン・ローラ川口で、ルーブルの名画が鑑賞できることになりました。この名画展は来年、町制施行三十周年を迎えることから、記念事業として二か年にわた

って開催されるものです。今回の展示は来年五月まで展示される十点で、ベラスケスの「王女マリア、マルガリータの肖像」、マネの「笛吹きの少年」「バルコニー」、モネの「青い睡蓮」「チュー

サン・ローラ川口で 初の結婚式

十一月三日、新潟建設労働者研修福祉センター、サン・ローラ川口の三階結婚式場で初の結婚式及び披露宴が行われました。

結婚式を挙げられた方は中新田の山田登喜夫さんと小千谷市岩沢の石田節子さん。サン・ローラ川口での初めての結婚式とあって、慎重に準備がすすめられ、式場も立派にできあがり、披露宴も豪華な演出のもとで見事なできばえでした。サン・ローラ川口ではつづいて十一月二十三日にも結婚式が行われましたが、すでに来年分の予約が入っています。式場予約はお早めにご相談ください。



▲ 11月3日 サン・ローラ川口での山田家・石田家の結婚披露宴

リップル」 「ひなげし」 「アルジャントウエーの橋」 「モントルグーユ街」 「日の出」 「日傘をさす女」の十点で、いずれも有名な作品ばかりです。サン・ローラ川口の三階ロ

ビーに展示されていますので自由にご鑑賞ください。なお、これらの作品を解説するビデオ「世界の美術館」フランス編も用意してありますので、ご覧ください。

税金はみんなのための幸せ資金

家庭看護教室が好評



高齢化社会がすすむにつれて、ねたきり老人が増加し、家庭で療養生活を送っている方も多くなっています。

ご家庭でこうしたお年寄りをかかえて困っておられる方も多いようです。

介護は愛情ばかりではなく、知識、技術がなければ、愛情も愛情とはなり得ません。

そこで町ではお年寄りを抱えて困っている婦人を対象に十月から三回にわたって「家庭看護教室」を田麦山で開きました。



ご希望の方は町内から三十三名にのびりましたが、お年寄りの理解の仕方やら、実技講習を熱心に受講しました。

看護教室の内容は看護の実際として衣食を中心に行いましたが、病人の身体の動かし方など詳しい分参考になったようです。

また病気や障害の特徴を医師から教えてもらったり、痴呆老人の介護について学びました。

最後に看護は主婦のみでできるものでないので、家族ぐるみ、地域ぐるみで支援が大切だと懇談会で話されました。

献血60回で知事の感謝状



武道 窪利夫さん

武道窪の網利夫さん(32歳)は町内の最多献血者として、60回の献血をされています。

網さんは川口農協にお勤めですが、早くから献血活動に参加し、県内でもリーダー的役割を果しています。

この度の昭和61年度献血功労知事感謝状贈呈者として十一月五日、表彰を受けられました。網利夫さんは、今後の献血ボランティアとしても活躍が期待されています。

税に関する標語

阿部貴生君が優秀賞



川口六の阿部貴生さん(生二三年)は税に関する中学生の標語コンクールで

優秀賞を受賞しました。「税金はみんなのための幸せ資金」というものです。税に対する正しい理解を深めるためにも、この標語、沢山使われるよう祈ります。

税に関する作文で

星野 渉君が入賞



川口四の星野渉さん(忠行・川口中学校三年)は同じく税務署の募集した作文の部で入賞しました。

星野さんの作文は納税することの意義や責任と義務について述べられたものです。

マイホームと税

マイホームを持つことは多くの方の夢でしょう。しかし、実際にマイホームづくりになるといろいろ問題がでてきます。税金のことも気にかかるところの一つだと思います。

そこで、マイホームづくりに関係のある税金について、そのあらましを説明しましょう。

①登録免許税

土地や建物などの不動産を取得すると、所有権の取得に関する登記をしますが、このときかかるのが登録免許税です。この税金は、取得した不動産の価額に税率を掛けて税額を算出します。この場合の不動産の価額は、原則として固定資産税評価額によります。また、税率については次のとおりです。

①新築の場合の所有権の保存登記：〇・六％
②売買による所有権の移転登記：五・〇％

③相続による所有権の移転登記：〇・六％

④贈与による所有権の移転登記：二・五％

なお、昭和五十九年四月一日から昭和六十二年三月三十一日までに住宅を新築又は購入し、新築した住宅の所有権の保存登記等をする場合は、その登記が一定の要件にあてはまれば、税率が軽減される特例があります。

⑤不動産取得税

土地や建物などの不動産を取得したときにかかるのが不動産取得税(都道府県税)です。

不動産取得税は、不動産の価額に四パーセントの税率を掛けた金額ですが、住宅や住宅用土地については三パーセントに軽減されています。

また、一定の要件にあてはまる場合は、各種の特例が受けられますので、詳しくお知らせください。

⑥所得税の住宅取得控除

自分が居住するための住宅を取得したときは、入居した年から三年間、一定額が所得税額から控除されます。

控除額については、住宅取得借入金等の年末残高(残高が二〇〇万円を超える場合には、二〇〇万円)の二％となっています。

住宅取得控除が受けられるための要件などは、最寄りの税務署・税務相談室へお尋ねください。



12月の危険物収集

9日(火)

冬期間は危険物の収集を休みますのでご協力ください。

12月……第四火曜日休み
1月1日……休み

年末年始のゴミ収集

12月30日(火)までは平常どおり収集
12月31日(水) 休み
1月1日(木)・2日(金) 休み
1月3日(日)以降は平常どおり収集

冬期間の不燃物の受付 (七曲り)

不燃物(家庭大型危険物及び事業廃)については、冬期間(12月13日)は受付日時が次のようになります。

1. 日時 第二、第四木曜日 午後二時～四時
2. テレビは12月から雪消えまでは取扱いません。

親子のふれあい

麦ふみの思い出



泉水小学校長 佐藤 正氏

「親の背を見て子は育つ」この言葉を聞いた時に子供の頃の麦ふみを思い出す。うねをふんで筋をつける。種をまく。やがては根をふむ。前をすすむ父母の背を見ながら、なりふり（なり）姿。ふり（動き）をまねて、うしろ手を組む、体重をかけてふむ。親のするようにふまなかったらいい麦は生えない。父母がこうふめ、こう歩けとさしやらないでも、いつしか麦がふめ、「じょうずだ」ふりむいた母から言葉ももらう。母と子は休んで水差しのふたで水を飲む。カラスノキ、ユウタテというサトイモ科の

雑草を抜く。「おまえは気持ちはずむとその草をさがしてこぐね。くせだがや」母が笑う。「じじが来らした」母はたちあがる。「子供をおそくまで働かすなよ」「はい」母は返事をする。「天道様が沈みなさる。おともあがれや」祖父は夕日に手を合わせる。「あがろうてね」母が父に声をかける。一日がおわった。夕空にウロコ雲。畑道を帰るとき、つくせになつて体重をかけてふみつけるように歩き出す。「スツ、スツと歩けや」母がおかしくって笑う。母だつて麦ふみのくせが出ている。「ばわがいの煮つけしなさら」母が鼻をくくんくんさせる。だんらん仕事あとの夕飯の時だ。「ベチャクチャさべらんで食べれや」祖父がぼ

くたち孫に目をむける。「ねこみたにだまって？」そんなら四つんばいで食べよう」ふざけて答える。「としよりにあまされるなよ」祖母がたしなめる。母はふき出しそうになつて口に手をあて、おかわりをすすめる。父が母をにらむ。ああ、楽しかった麦ふみとそのゆうべの食卓。ふれ合いも、あいさつも、対話も、手伝いも、いっさいがふくまれていた。

コンピュータと子どもの未来

12月7日(日) 午後1時30分 文化会館 講師 生田 孝至先生

時代は今やコンピュータ時代。子どもはすでに時代に対応したコンピュータ思考が身についています。さて、あなたはいかが...

川口町が 絵入り官製はがきに

和南津滝の上



郵政省では新潟県下ではじめての、絵入り葉書地方版「魚沼の自然」を発売しました。この絵入り葉書は五枚一組で、三百円。川口郵便局でも発売し、好評をいただいています。この五枚の中でも川口町和南津から眺めた魚沼三山が最も素晴らしいできごと。レッツ・ラブ・カワグチを合言葉に、もう一度、ふるさと川口を見直してください。なお、このセット限定版ですので、お早めに川口郵便局へお申し込みください。(89)二〇五〇

苗字

江戸時代、苗字を公に使用できた人達は、公家や武士と百姓町人では幕府や領主から特別に許された数少ない人達であった。当町で苗字の使用が許されていた人(家柄)は川口の中林家が確証(町史五二二ページ)されているくらいである。

幕藩体制下の支配者が、慶



応四(一八六八)年、己れの存亡をかけて戦った戊辰戦争のとき、庶民の戦争参加を呼びかけ、出陣の恩賞として、「郷兵として勤め中は苗字を

使ってもよい」と布達して、長い間厳守してきた階級、格式の枠を多少ゆるめる程度であった。この様に「苗字御免」は、

当時たいへんな恩賞であり、一般庶民にとって到底望むべきもない事柄であった。しかし、苗字が無かった訳でなく、私的に用いていた。明治新政府は、明治三(一八七〇)年九月、次の太政官布告を発して平民に苗字の使用を許可した。(写真)

苗字の使用が許されると、庶民はこぞって苗字を名乗り出した。川口町商工会青年部発行の電話帳から苗字を拾ってみると、当町は一七三の苗字がある。その多い方から三〇位までを順に記したのが上の表である。

わずか数代前の人達が、その家なりの苗字を持ちながら公に名乗ることができず、当主の名を屋号として用いて生活していた。苗字一つにも、屋号一つにも、それなりの歴史を感じさせてくれる。川口町文化財保護審議委員 佐藤 栄



川口中学校

収穫祭でもちつき

川口中学校では昭和五十七年から毎年、勤労田にもち米を作付けしています。十一月十五日、収穫感謝祭を行い、餅つきをしたり、縄ないをしました。なれない手つきで餅つき、縄ないをしましたが、ものを生産することの大切さや、困難さを身をもって知ることができました。

新潟県史刊行のご案内

新潟県が立県百年の記念事業として、編さんを進めている「新潟県史」は昨年に続いて、昭和六十二年三月に四巻が刊行されます。

この機会に多くの皆様の御購読をお勧めします。なお、昨年度までに刊行された二五巻もあわせて御購読ください。昭和61年度刊行巻の頒布価格 通史編2(中世)三六〇〇円

通史編3(近世一)三六〇〇円 通史編6(近代一)三六〇〇円 別編3(人物編)四八〇〇円 (分売可、送料別) 申込先:千九五〇 新潟市新光町四番地一 新潟県総務部史編さん室 電話:二五二八五五二二

申込方法:官製ハガキに住所氏名・購入巻名・冊数・公私用別・電話番号等を記入してお申し込み下さい。

郷土の歴史散歩 ⑥

Table with 6 columns: 順位, 苗字, 戸数, 順位, 苗字, 戸数. Lists various family names and their counts in the region.